



# MacBook Air 13インチLate 2020 スクリーンの交換

MacBook Air 13インチLate 2020...

作成者: Carsten Frauenheim



## はじめに

MacBook Air 13インチLate 2020 スクリーン (別名ディスプレイ)を交換するための修理ガイドです。

### 🔧 ツール:

P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)

スパッジャー (1)

ピンセット (1)

T3 トルクスネジ用ドライバー (1)

T5トルクスドライバー (1)

T8トルクスネジ用ドライバー (1)

T4 トルクスドライバー (1)

### ⚙️ 部品:

MacBook Air 13" (A2337, Late 2020) Display Assembly (1)

## 手順 1 — 下部ケースを固定しているネジを外します



- ① この手順を始める前に、Macのオートブート機能を解除する必要があります。オートブートはディスプレイを開くとMacの電源をオンにしますが、これが分解中に誤って引き起こされてしまう可能性があります。[こちらのガイド](#)を参照してオートブートを無効にします。
- MacBookにBig Sur v11.1以降がインストールされている場合、オートブートを無効にできないかもしれません。通常通りに作業を進めることができますが、裏蓋を開けたらすぐにバッテリーを外すようにしてください。

⚠ 作業を始める前に、MacBook Airの電源を完全に切り、プラグから外します。ディスプレイを閉じて、ラップトップ全体を裏返しにします。

● P5ドライバーを使って、次のネジを外します。

● 7.9mmネジー2本

● 7.3 mmネジー2本

● 2.6 mmネジー6本

① この作業では、各ネジの装着位置をメモ書きしてください。再組み立ての際は、正しい位置に取り付けてください。装着位置を間違ってしまうと、MacBookを破損することがあります。

## 手順2 — 下部ケースを取り出します。



● 指先をディスプレイと下部ケースの間に挟んで、下部ケースから上向きに引き上げます。

● 下部ケースを取り出します。

☑ 下部ケースを再インストールする際は

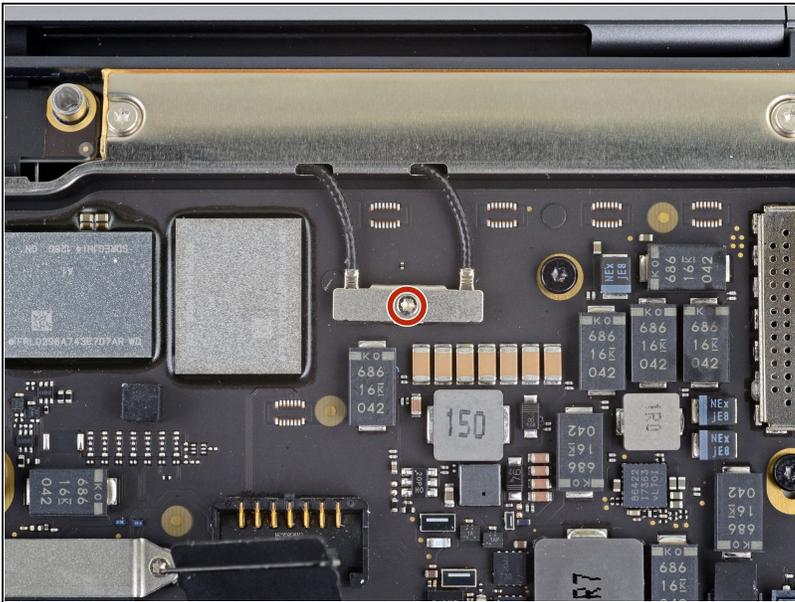
● 本体を正しい位置に揃えてしっかりと押し込み、下にある2つの隠しクリップをはめ込みます。カチッと装着音がして固定されます。

### 手順3 — バッテリーの接続を外します。



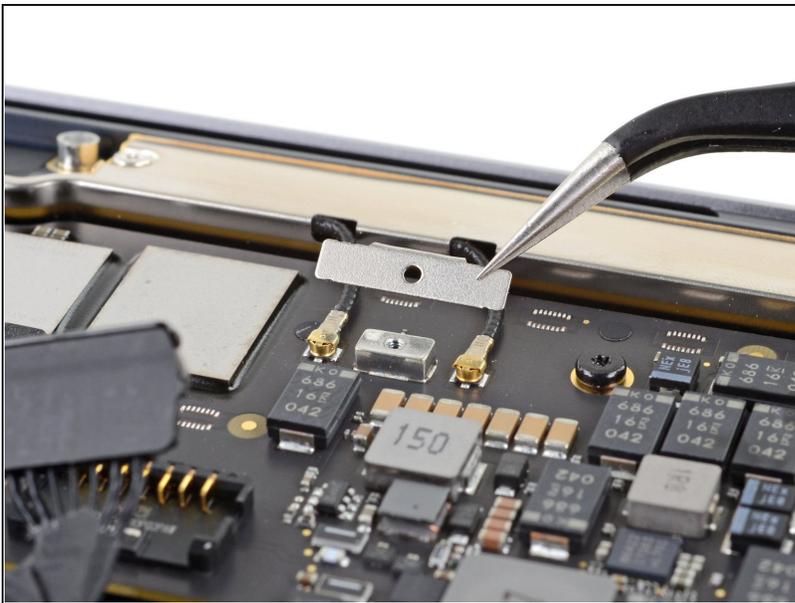
- バッテリーコネクタ上のメタル製ロックアームを、スパジジャーの平面側先端でこじ上げてラッチを外します。  
**⚠ バッテリーコネクタを持ち上げる前に、メタル製アームがロックタブから完全に外れているか確認してください。メタル製のロックアームは簡単に外れるはずですが。**
- メタル製のロックアームを真上に持ち上げて、バッテリーコネクタをロジックボードのソケットから外します。
- ☑ 再組み立ての際には、バッテリーコネクタをソケット内にまっすぐに押し込み、ソケットに対して水平に収まるようにします。
  - 上手く接続できない場合は、コネクタの後ろ側、ケーブルがついている方を先に所定の位置に押し込んでから、コネクタの先端をコネクタが平らになるように押し込んで所定の位置に収めて下さい。

#### 手順4 — アンテナケーブルの接続を外します。



- T3トルクスドライバーを使って、アンテナケーブルカバーを固定している1.4mmネジを1本外します。
- もしT3ビットが少し緩く感じる場合は、代わりにT4ビットを使用することもできます。

#### 手順5



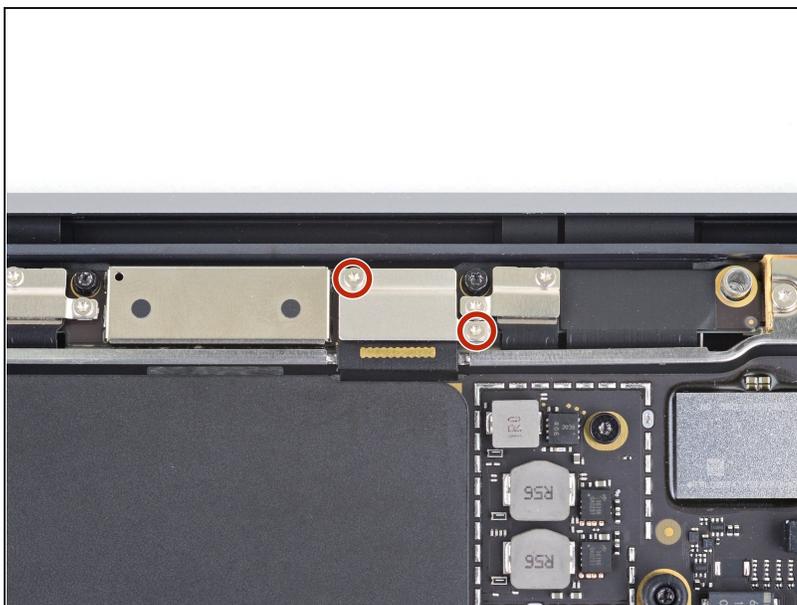
- アンテナケーブルカバーを外します。

## 手順 6



- ピンセットを使って、アンテナのベース付近のアンテナコネクタを摘みます。
- まっすぐ持ち上げて、ケーブルの接続を外します。
- 2番目のアンテナケーブルにも同じ作業を繰り返します。

## 手順 7 — ディスプレイケーブルの接続を外します



- T3トルクスドライバーを使って、ディスプレイケーブルのコネクタカバーを固定している1.5 mmネジを2本外します。

## 手順 8



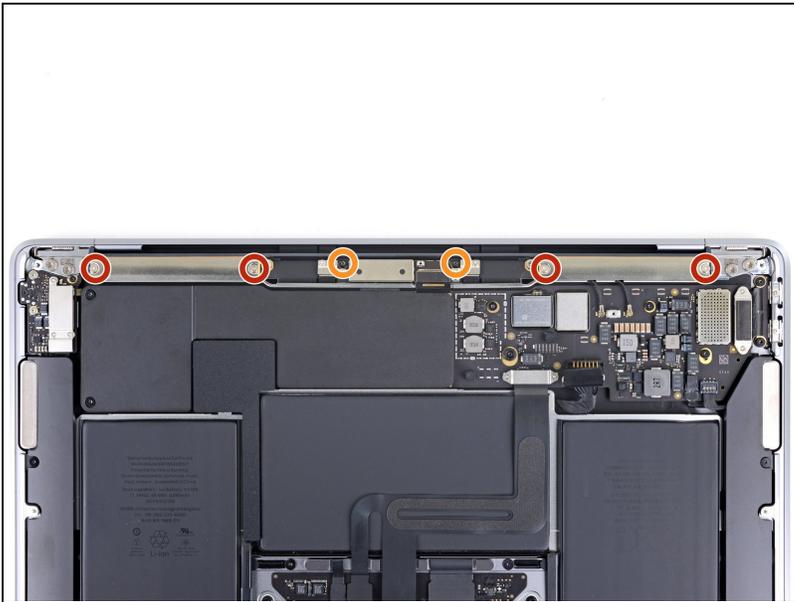
- ディスプレイケーブルのコンネクタカバーを外します。

## 手順 9



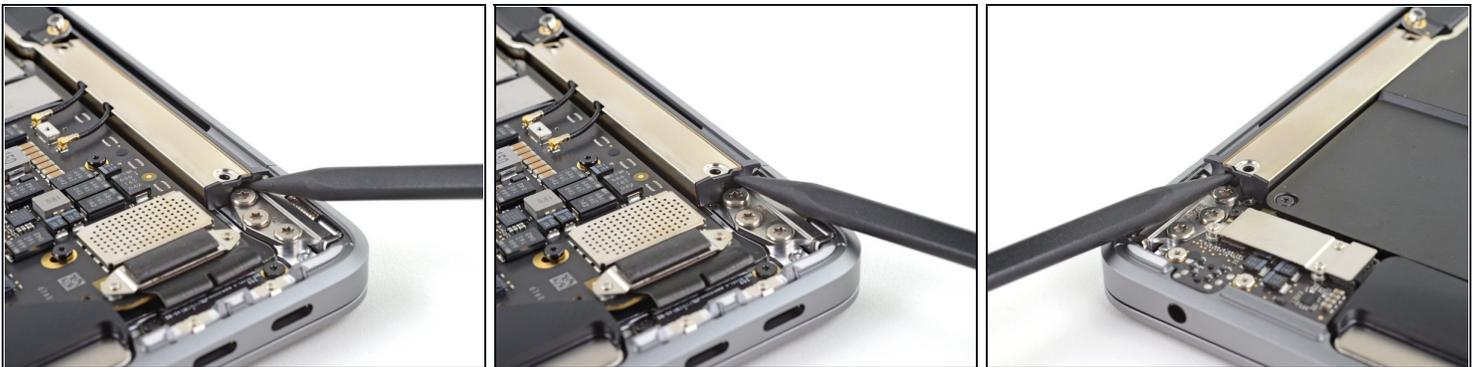
- スパッツァーの平面側先端を使って、ディスプレイケーブルのコンネクターをアンテナボードからまっすぐにこじ開けて外します。
- このような**プレスコネクタ**を再装着するには、慎重に位置を合わせて、カチッと装着音がするまで片側を押し下げ、反対側も同様にします。中央部分は押さないでください。コネクタの位置がずれると、ピンが曲がってしまい、永久的な損傷の原因になります。

## 手順 10 — アンテナバーのネジを外します



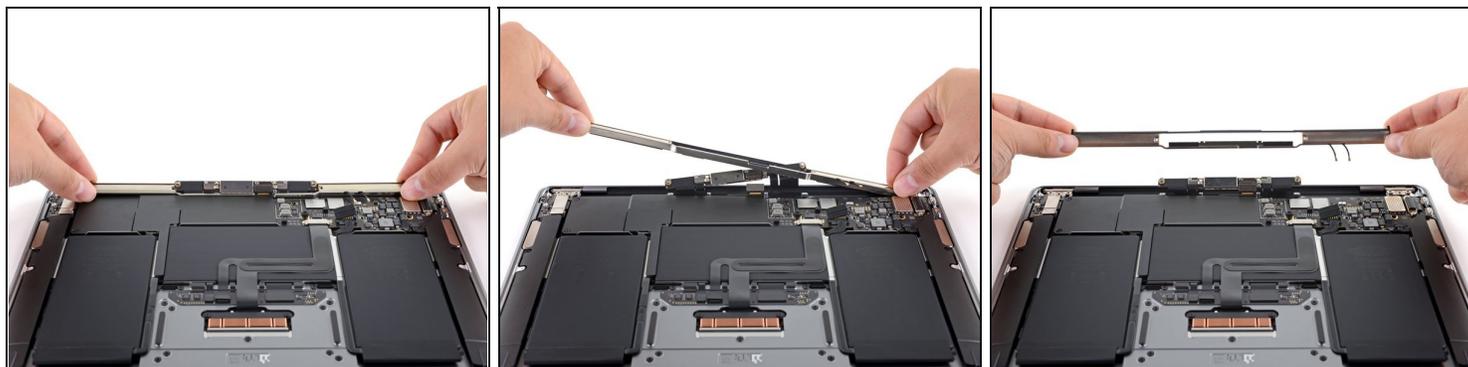
- T5トルクスドライバーを使って、アンテナバーを固定している6本のネジを外します。
- 7.4 mmシルバーネジ—4本
- 4.7 mmブラックネジ—2本

## 手順 11 — アンテナバーを外します



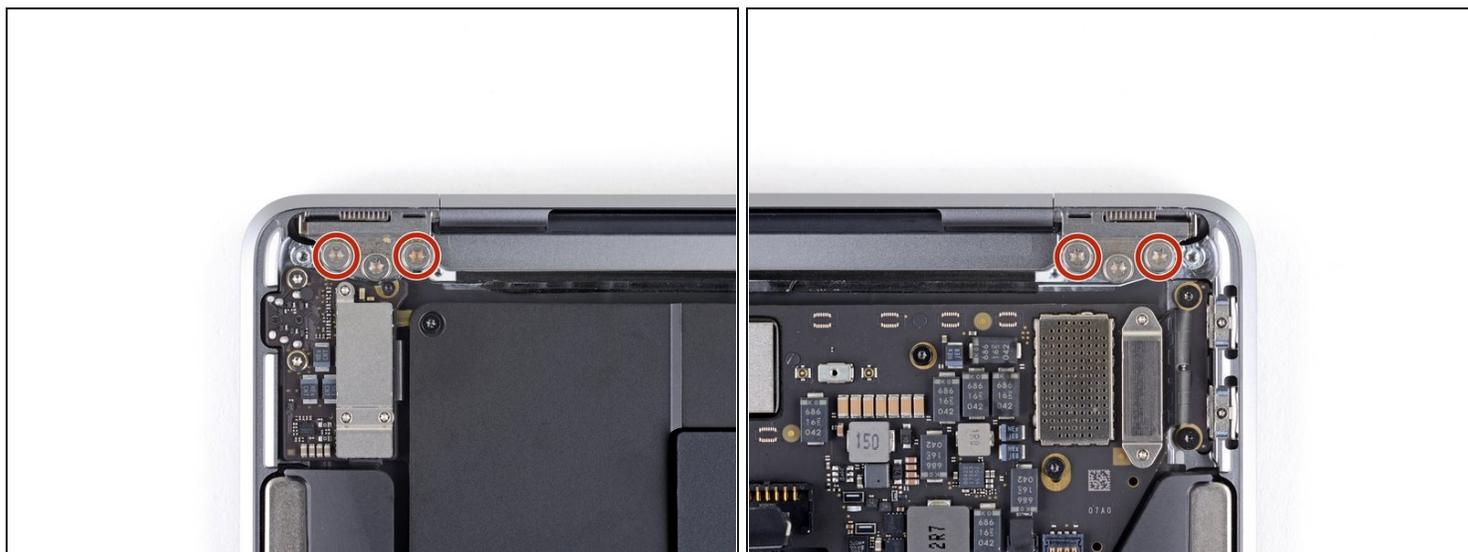
- スパッジャーの先端を、アンテナバーとディスプレイヒンジの間の隙間に差し込みます。
- スパッジャーをヒンジに当てて、アンテナバーの端をこじ開けます。
- アンテナバーの片側も同じ作業を繰り返します。

## 手順 12



- 指でアンテナバーをまっすぐ持ち上げて、ケースから外します。  
① アンテナバーは接着剤で固定されています。外すには若干力が必要です。
- アンテナボードをアンテナバーの中央の開口部に通します。  
⚠ アンテナリボンケーブルに圧力をかけないようにご注意ください。
- アンテナバーを外します。

## 手順 13 — ヒンジのネジを外します



- T8トルクスドライバーを使って、各ヒンジから5.0 mmネジ2本外します。(合計4本)  
① 各ヒンジには3番目のネジが中央についています。このネジはこのまま残しておきます。

## 手順 14 — MacBookを全開します



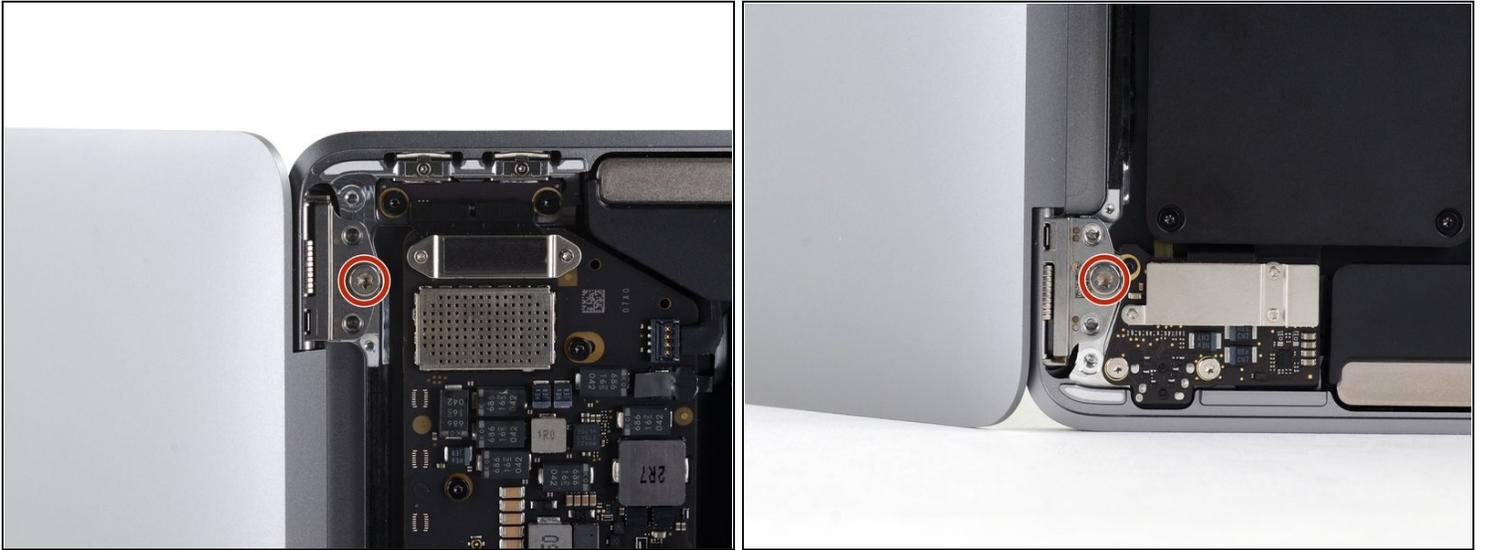
- MacBookの画面を下にしたまま、上部ケースを慎重に持ち上げて、MacBookをできるだけ大きく開きます。

## 手順 15 — 2つの残りのヒンジを外します



- MacBookを持ち上げて、サイドを下に配置します。ディスプレイが反対側を向くようにします。

## 手順 16



- T8トルクスドライバーを使って、ディスプレイを固定している残りの2本の5.0mmネジを、各ヒンジから1本ずつ取り外します。
- ① このネジを取り外すと、ディスプレイと上部ケースが外れます。両側をしっかりと固定してください。

## 手順 17 — ディスプレイを取り出します



- MacBookを持ち上げ、ディスプレイが上部ケースに対して最大90度になるまで慎重にディスプレイを閉じ始めます。
  - ① ディスプレイをケース側に動かすと、ヒンジがケースからわずかに外れるはずです。
- ディスプレイがケースに対して90度の角度を保ったまま、ケースを固定してディスプレイを真下に移動させ、ヒンジをケースの底面から滑り出します。
- ディスプレイを外します。
- 交換用のスクリーンをインストールする際に、電源を入れるまでMacBookが起動しないことがあります。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

修理が完了しても、電源に接続するまでノートパソコンの電源が入らないことがあります。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？まずは[ベーシックなトラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。